

事業所名 グループホーム マリンの家

作成日 : 平成 28 年 11 月 18 日

評価結果

市町提出日 : 平成 28 年 11 月 28 日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	10	利用者や家族等の意見、要望を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会が少なく、管理者や職員が十分に理解、把握ができていない。利用者、家族との交流が少ない。	家族会の開催時や面会時などに家族とのコミュニケーションを図り、意見や要望を伺える環境を整えていく。また、家族と共に利用者を支援していけるようにする。	ホームの行事に合わせて家族会の開催をしたり、家族が参加しやすいように環境を整える。交流を深め、利用者、家族にいい思い出作りの場ができるように職員全員で工夫していく。	12 か月
2	33	重度化や終末期に向けた方針の共有と支援について、事業所としての方針がなく、対応が不十分である。利用者、家族が安心できるように取り組んでいく必要がある。	早い時期からの終末期に対する本人・家族の意思を確認しておく。当ホームの出来る事を説明し、安心して生活できるように支援していく。	当ホームの独自の終末期についての指針を整備する。医療との連携に努める。見知りへの的確な支援ができるように、職員の研修にも取り組んでいく。	6 か月
3	6	何気なく行っている日常の中でも利用者にとって拘束となっている行動や言葉を見直していく。	拘束のみでなく、不適切なケアの廃止。職員の接遇面への資質向上を図る。	特にスピーチロックについて職員間で話し合い、日常のケアの中で使っている言葉から見直していくような取り組みをして少しずつ言葉への意識を高めていく。	6 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。